

微生物学	1 年・前期	2 単位	講師 笹川 忠
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32210321

1. 授業のねらい・概要

微生物の種類と特徴，その感染により引き起こる疾病に関して総合的に学ぶ。

2. 学修の到達目標

微生物の種類と特徴を理解し，感染症に関する基本的な知識を習得する。

3. 授業の進め方

教科書を中心に授業を進める。必要に応じて関連資料のプリントを配布する。

4. 授業計画

1. 微生物学総論（微生物・感染症・免疫）
2. 微生物学各論（細菌）
3. 微生物学各論（ウイルス）
4. 微生物学各論（真菌）
5. 微生物学各論（原虫）
6. 微生物学各論（寄生虫）
7. 微生物学各論（感染症の診断・治療・予防・制御）
8. まとめ・試験

5. 成績評価の方法・基準

定期試験 80%（受験資格は3分の2以上の授業への出席が必須），授業中の態度および小テスト 20%

6. テキスト・参考文献

教科書：「はじめの一步のイラスト感染症・微生物学」 本田武司 編者 羊土社

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

当日の授業内容の理解を深めるためにも，十分な時間を取って事前学習に取り組むこと。

8. 受講上の留意事項

遅刻，欠席ならびに授業中の私語等は慎むこと。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験実施後解答などを掲示する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。